

(令和7年8月29日発表)

市内の新型コロナウイルス感染症患者数が感染拡大注意報レベル

◆概要

◆内容など

市内の新型コロナウイルス感染症の患者数が感染拡大注意報レベルとなりました。今後、感染者が急増するおそれがあり、換気、手洗い・手指消毒、咳エチケットなどの感染対策や、感染症の発生状況などを市 HP や動画などで周知します。

<静岡市内の感染状況>

●市内の新型コロナウイルス感染症の定点医療機関あたりの状況と推計値

注意報：1 定点あたり 6.0 人/週

警報：1 定点あたり 12.0 人/週

2025 年	第 31 週 (7/28-8/3)	第 32 週 (8/4-8/10)	第 33 週 (8/11-8/17)	第 34 週 (8/18-8/24)
1 定点あたりの患者報告数	3.76 人	2.60 人	3.52 人	6.40 人
1 週間あたりの市内の推計患者数	791 人	507 人	733 人	1,439 人
1 日あたりの市内の推計患者数	113 人	72 人	105 人	206 人

*推計患者数は、市内の定点医療機関における患者報告数から、過去のデータ（第7波～第8波）を基に算出

●定点医療機関からの患者報告数の推移

(人)

新型コロナウイルス感染症 定点あたり患者報告数



●感染拡大注意報レベル・警報レベルとは

新型コロナ感染症の警報・注意報の基準は、静岡県が独自に設定しています。

■注意報レベルは、1 週間あたりの新型コロナウイルス感染症新規感染者数が、人口 10 万人あたり 200 人以上と推計される水準で、感染者が急増するおそれがある状況を指します。静岡市保健所管内（静岡市内）の注意報基準値は、定点医療機関あたり患者数が 6.0 人/週以上としています。

■警報レベルは、1 週間あたりの新型コロナウイルス感染症新規感染者数が、人口 10 万人あたり 400 人以上と推計される水準で、感染症の増加が続き、医療のひっ迫のおそれがある状況を指します。静岡市保健所管内（静岡市内）の警報基準値は、定点医療機関あたり患者数が 12.0 人/週以上としています。

2023 年、2024 年は注意報レベルとなった 2 週後に警報レベルとなりました。

【裏面に続く】

	<静岡市からの呼びかけ> 【日頃からの感染対策】 ● 感染予防を心がけ体調を整えるようにしましょう。特に高齢者や基礎疾患のある方が感染した場合は、重症化する恐れがあります。 ● 感染対策として「換気」や「手洗い（手指消毒）」、「マスクの着用を含めた咳エチケット」等が効果的です。 ● 発熱などの体調不良時にそなえて、解熱鎮痛剤などを準備しておきましょう。 【新型コロナウイルスへの感染が疑われる場合】 ● 受診する際は、事前に医療機関に連絡しましょう。 ● 発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後 24 時間を経過するまでは外出を控えましょう。 ● 発症後 10 日間は、ウイルス排出の可能性があることから、周りの方へうつさないよう配慮しましょう。 <市内の感染症発生状況> 市では新型コロナウイルス感染症やそのほかの感染症などの発生状況が分かるよう、定期的に動画によりホームページで発信しています。ぜひご覧ください。 静岡市 感染症予報 検索 ● 静岡市の感染症発生状況～2025 年感染症発生動向調査(週報・月報)～ https://www.city.shizuoka.lg.jp/s2371/s013029.html ● 今週の感染症予報（動画） https://www.tabeshizu.net/infection_countermeasures_division/
--	--

別紙資料 無

【問合せ】 保健所感染症対策課 結核・感染症係
（城東保健福祉エリア 保健所棟2階）
担当 神邊、八木、稲葉
電話 054-249-3172